

令和7年5月1日

会員各位

埼玉経済同友会

総務企画委員会 委員長 平本 一郎

地域振興委員会 委員長 石村 等

## 令和7年度「夏季セミナー」のご案内

平素より、本会事業活動にご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年度の夏季セミナーを「能登半島地震から1年6か月～震災の現状と復興に向けた取組を学ぶ～」をテーマに開催します。

皆様、ご承知の通り、昨年1月1日に発生した能登半島地震は災害関連死を含め600人近い方が犠牲になられるなど、石川県能登半島を中心に甚大な被害をもたらしました。またその後の豪雨の影響によりさらに大きな被害が生じており、復興にはまだ多くの時間がかかる見込みです。こうした中、石川県では災害に強い地域づくりや暮らし・コミュニティの再建などを柱とする「創造的復興プラン」を策定し、復旧・復興に向けた取組を行っております。

今回のセミナーでは、震災の状況を肌で感じるとともに、復興に向けた取組を学ぶことで、災害への備えを考える機会としたいと思います。

参加ご希望の方は、別紙1の申込書に必要事項をご記入いただき、6月6日(金)までに事務局宛Eメール又はFAXによりお申込みください。なおQRコードからも参加の申し込みが出来ますのでどうぞご利用ください。

### 記

1. 日 時 令和7年7月8日(火)～9日(水) 1泊2日  
大宮駅8時20分集合  
※乗車予定新幹線：大宮駅8時36分発「かがやき505号」
2. 宿泊先 ガーデン能登屋  
〈住所〉〒920-0178 石川県七尾市石崎町香島1-14  
〈TEL〉0767-62-3131
3. 費 用 1人当たり概算費用 約10万円  
・費用には交通費、宿泊費、食事代等を含みます。  
・なお、飲物代は別途精算させていただきます。  
・精算は後日、事務局よりご請求させていただきます。
4. 定 員 30名を予定  
・受付につきましては、先着順とさせていただきます。
5. その他 行程表、宿泊先、視察先等は別紙2をご参照ください。  
お申込みいただいた方には、後日詳細をご連絡いたします。

以上

〈お問い合わせ先〉 事務局 大石・長澤・荒井 TEL 048-647-4000

埼玉経済同友会 事務局 御中

※参加ご希望の場合に限り、ご返信ください。

締め切り：6月6日(金)

## 「夏季セミナー」申込書

令和7年 月 日

会 員 名 \_\_\_\_\_

生 年 月 日 \_\_\_\_\_

携 帯 電 話 \_\_\_\_\_

○同伴者お申し込みの場合

お 名 前 \_\_\_\_\_

生 年 月 日 \_\_\_\_\_

◆令和7年7月8日(火)～9日(水)

「夏季セミナー」に参加します。

通信欄

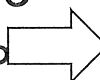
※ご要望等がございましたら下記にご記入ください

-----  
-----  
-----  
-----

Eメール： [saitamadoyukai@snow.ocn.ne.jp](mailto:saitamadoyukai@snow.ocn.ne.jp)

FAX番号： 048-647-3845

※QRコードによる申し込みはこちら



《QRコードのリンク》

<https://forms.gle/NrXieprEJTN8KLgV8>

## 〈夏季セミナー行程表〉

7月8日(火)～9日(水)

### 【7月8日(火)】

8:20 大宮駅集合・出発

8:36 大宮駅発「かがやき505号」

10:46 金沢駅着

(徒歩3分)

11:00～12:00 北國銀行本店(講義)

挨拶:北國銀行代表取締役社長 米谷 治彦 氏

講義:復興に向けた銀行の取組(仮題)

(バス)

12:40～13:30 昼食(能登千里浜レストハウス)

(バス)

14:30 和倉温泉お祭り会館(講義・視察)

講義:金沢大学能登里山里海未来創造センターによる復興への取組(仮題)

16:20 和倉温泉お祭り会館発

(バス)

16:30 「ガーデン能登屋」着

18:00 夕食

### 【7月9日(水)】

9:00 ホテル出発 和倉温泉震災現場視察

(バス)

10:05 和倉温泉駅発 語り部による地震体験談 ※1車両貸切

(のと鉄道)

10:50 穴水駅着

(バス)

11:30～12:20 大本山總持寺祖院(講義・視察)

(バス)

12:30～13:30 昼食

(バス)のと里山海道 車中から震災風景見学

16:00 金沢駅着

16:48 金沢駅発かがやき512号

18:54 大宮駅着

【7月8日(火)】

### 北國銀行本店(講義)

北國銀行は石川県内に87店を構え53%のシェアを誇る地域トップバンク。北陸3県(石川県・福井県・富山県)においても北陸銀行に次ぐシェアを誇る。当日は米谷治彦代表取締役社長から歓迎の挨拶をいただいた後、能登半島地震の被災事業者に対する金融支援等の取組について解説いただく。

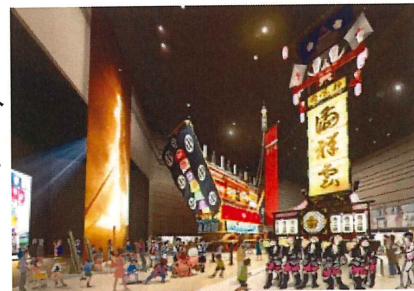


### 金沢大学能登里山里海未来創造センター(講義)

金沢大学は、1862(文久2)年に創設された加賀藩彦三種痘所を源流とし、旧制第四高等学校などの前身校の歴史と伝統を受け継ぐ総合大学。能登半島地震により大きな被害を受けた能登地域の復旧・復興の推進に資するため、令和6年1月30日に金沢大学能登里山里海未来創造センターが設置された。被災地である石川県内の総合大学として、「地震・災害に強く安全・安心で、誰もが住みよい、文化薫る地域・まちづくりとひとづくり」に寄与することを目的としている。当日は和倉温泉お祭り会館にて、能登の復旧・復興支援に取り組む当センターの活動について講義を受ける。

### 和倉温泉お祭り会館(視察)

和倉温泉お祭り会館は、能登の観光の要である和倉温泉街に七尾市を代表する祭りを一堂に紹介し、祭り文化を中心とした七尾の魅力伝えるとともに、市内外の交流人口の拡大を図る能登の新しい観光拠点施設。天井高17mの圧巻の展示空間で、七尾市を代表する4つの祭りの迫力と魅力を紹介している。



### ガーデン能登屋(宿泊)

和倉温泉は、開湯1200年とされる歴史の古い温泉。北陸随一の“海の温泉”として、高温で豊富な湯量が魅力。『ガーデン能登屋』は『日本の宿のと楽』の敷地内にあるリゾートホテル。能登半島地震により被災したが、昨年7月より一部営業を開始、11月に本格オープンした。最上階に設けられた展望露天風呂からは七尾湾を見渡すことができる。



【7月9日(水)】

## のと鉄道(語り部)

のと鉄道は七尾ー穴水間約33kmを結ぶ能登地域の基幹交通。

当日は和倉温泉駅から穴水駅に向かう列車を1車両貸し切り、震災を経験した同社社員が「語り部」として、能登に何が起き、人々がいま何を思い、考え、生きているのか、穏やかな車窓からの風景とともに“能登の今”を伝えていただく。



## 大本山總持寺祖院(講義・視察)

正しくは諸嶽山總持寺と言いま今から約700年前の元亨元年(1321年) 瑩山紹瑾禅師によって開創された。明治大火後に横浜に寺地を移した曹洞宗大本山總持寺の開創の地に、別院として再興した寺院。能登半島地震で甚大な被害を受けたが、昨年6月より一部拝観を再開。昨年10月、16棟の建造物が国の重要文化財に指定された。

当日は地震による被災状況や再興に向けた取組について解説いただく。



## のと里山海道

のと里山海道は金沢と能登半島約90kmを直結する自動車専用道路。「日本の道100選」にも選ばれた風光明媚な道路だが能登半島地震により27カ所の大規模崩落が発生し道路は寸断され、沿岸では隆起により海路からの復旧が困難となり、能登地方では孤立する集落が発生した。昨年10月に復旧工事が完了し全ての区間で対面通行が可能となった。

金沢駅に向かうバス車内から、震災の爪痕を垣間見ることが出来る。

